



えんじゅ

春日市立春日小学校
校長室便り No.1
令和5年4月14日
文責：校長 福島

わくわくする学校に



108人の1年生を迎え、学校は喜びにみちあふれています。かすがっ子は680人になりました。始業式前日の4月7日、私は全職員にこんな話をしました。

「WBCで野球世界一になった侍ジャパンの栗山監督がこんな言葉を残しました。『この大会を見た子供たちが、野球っておもしろいな と思ってくれたらうれしいです。』

2千倍超の倍率を突破して宇宙飛行士候補になった米田あゆさんがインタビューに答えています。『どんな宇宙飛行士になりたいですか。』『子供たちに夢と希望を与えられる宇宙飛行士になりたいです。』

未来は子供たちがつくっていきます。私たちは、世界一にならなくても2千倍超の倍率を突破しなくても子供たちの可能性を広げることができる仕事をしています。680人すべての子供が、ワクワクする学校をつくっていきましょう。」

本年度も、職員一同かすがっ子のために汗をかきます。

「えんじゅ」5年目 よろしくおねがいします

またこうして「えんじゅ」を書けることに心から感謝しています。「えんじゅ」というのは、運動場の東側にある木です。樹齢100年を超えるものと思われ、市の指定天然記念物です。漢字で「槐」と書き、魔除けや幸せを呼ぶという意味もあるそうです。「延寿」「縁授」と書くこともあり、いずれにしてもいい意味をもった木です。令和2年度末に樹木医による治療を受けましたが、たくましく枝葉を茂らせています。

「えんじゅ」は、私が感じたことや校長室から見えること等書きたいことがあるときに不定期に書いています。皆様の心に少しでも引っかかる内容があれば幸いです。学校便りのように大切な連絡を載せるものではありませんので、お気軽にお読みください。

